

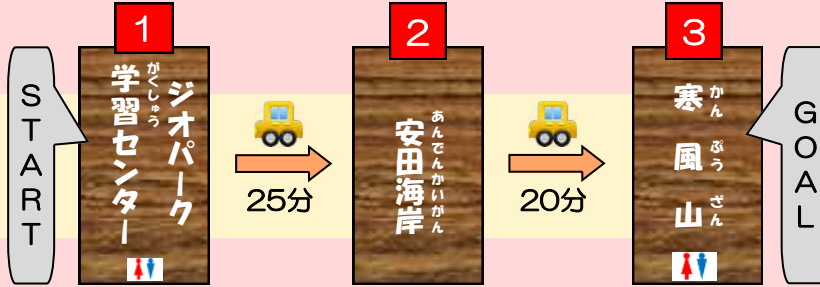
子供向け  
モデルコース①

自由研究は男鹿半島・大潟ジオパーク〜理科も社会もテーマの宝庫〜

所要時間

3時間

理科分野  
ちぞう かざん  
(地層や火山)



持ち物・注意点

- 安田海岸は、途中で川がありますので、ご見学の際には長靴が必要ですよ。
- 地層付近に近づいてのご見学は、車の通行や土砂の崩落等に十分気を付けてください。



1 男鹿市ジオパーク学習センター

男鹿半島・大潟ジオパークの見どころを楽しく学習。ここから男鹿半島・大潟の大地へ出かけると、より楽しめる。(無料)  
☎0185-46-4110

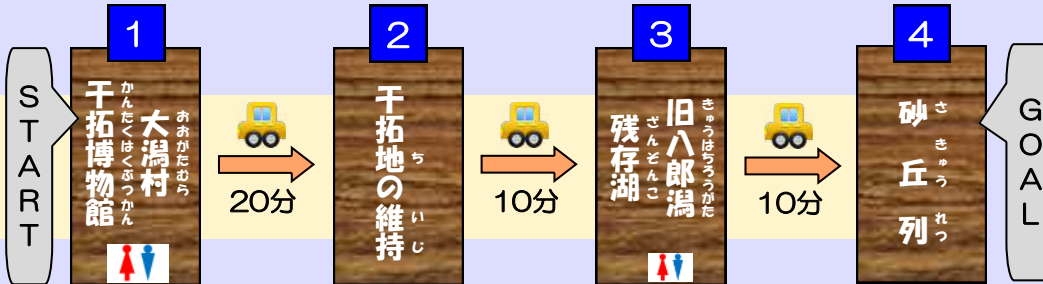
2 安田海岸ジオサイト

●地層と岩石の博物館  
安田海岸では500m以上続く崖に、約50万年以上前から8万年前までの地層を連続して観察できる。海の時代の貝の化石や陸の時代の植物が石炭になりかけた亜炭層など、陸と海でできた地層が交互に続く。

3 寒風山ジオサイト (食事・土産あり)

●板場の台：火山の箱庭！  
周囲よりも平らなこの場所は板場の台と呼ばれる。波打つような地形と土手のような地形は、それぞれ「溶岩じわ」「溶岩堤防」と呼ばれ、流れ出した溶岩がつくり出したもの。

社会分野  
ちいさき せむら  
(地域を学ぶ)



1 大潟村干拓博物館

●大潟村干拓博物館：大潟村のすべてを知る？  
八郎潟の生い立ちや干拓工事、大潟村の自然などを学べる。常設展示の他、年間をとおして様々な企画展や自然観察会を実施。(有料)  
☎0185-22-4113

2 干拓地の維持ジオサイト

●排水機場：村の生命線  
幹線排水路に集められた水を汲みだす。南部、北部、浜口の3箇所の排水機場が設けられており、調整池への排水や承水路の水位調整も行っている。

3 旧八郎潟残存湖ジオサイト

●八龍神社と魚類供養塚：漁業の神様  
八郎潟漁業者の信仰があつた八龍神社は、かつて八郎潟に突き出た砂洲であった。干拓前の八郎潟では漁業が盛んで、漁業者が八龍神に豊漁を感謝し、魚の霊を鎮めるために石碑を建てた。

4 砂丘列ジオサイト

●天保のききん供養塔：食の大切さを学ぶ  
江戸時代の最大の飢饉(ききん)と言われる天保4年に起こった飢饉では、男鹿半島内で2,559人の餓死者が出て、その内、供養塔がある船越では625人と、他に比べて多くの死者が出た。供養塔は、飢饉の死者を弔うために弘化3年に建てられたもの。

持ち物・注意点

- 排水機場の見学は、平日のみとなっております。
- 見学の際は、大人の方と一緒に回しましょう。

